

## 週報

## 感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌 ウイルス	平成 27年												平成28年					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 ~10日	1月 ~17日	1月 ~24日	1月 ~31日	2月 ~7日	2月 ~14日
カンピロバクター	117	100	86	166	99	138	164	131	131	116	64	68	33	15	15	9	13	9
病原性大腸菌	227	185	210	229	130	190	195	127	95	134	147	174	54	38	27	21	41 (42)	20
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	9	2	5	3	7	9	20	37	14	36	19	11	5	3	2	2	2	0
黄色ブドウ球菌 MSSA	44	32	29	27	19	31	37	26	18	26	15	25	9	5	4	5	3 (4)	5
黄色ブドウ球菌 MRSA	20	18	12	15	15	21	15	19	14	17	22	21	4	3	2	2	3	2
腸炎ピブリオ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	1	1	0	0	2	7	8	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1
ロタウイルス	2	0	5	15	3	2	0	0	0	0	1	2	1	1	0	2	6	4
アデノウイルス	1	0	1	4	0	3	0	0	0	2	1	0	1	1	0	0	0	0
ノロウイルス	38	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	8	5	6	1	3	5

\* ( )は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

\* その他の1件は、アエロモナスでした。

### 広島県感染症発生動向週報

平成28年第6週(2月8日~2月14日)

#### 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	8	結核	8			2		5		1
三類	0	発生なし	0							
四類	0	発生なし	0							
五類全数	6	アメーバ赤痢	3					2	1	
		ウイルス性肝炎(E型, A型を除く)	1							1
		侵襲性肺炎球菌感染症	2	2						

注) 西部…大竹市, 廿日市市, 府中町, 海田町, 熊野町, 坂町, 安芸高田市, 安芸太田町, 北広島町, 江田島市 西部東…竹原市, 東広島市, 大崎上島町  
東部…三原市, 尾道市, 世羅町, 府中市, 神石高原町 北部…三次市, 庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

広島県感染症情報センター 提供

定点・全数把握疾患週報【広島市】(第6週 2/8~2/14)

広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供  
インフルエンザの流行状況

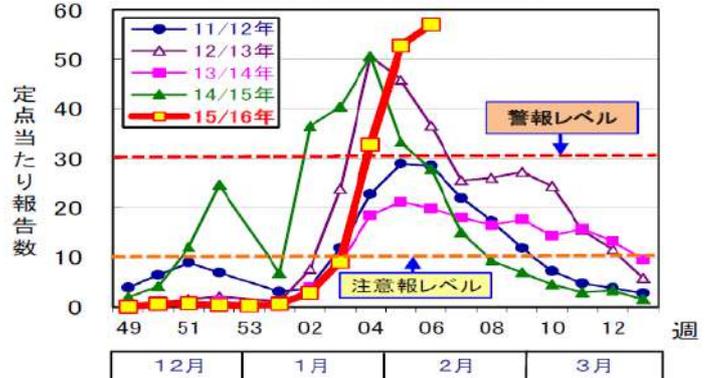
1. インフルエンザ

定点当たり57.0人と、依然警報レベル(定点当たり30.0人)を大きく超えた状況で推移しています。

また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、第5週は81件、第6週は85件の報告があり、今シーズンの累計は226件となりました。

なお、第6週の市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、A型陽性が136人、B型陽性が675人報告されており、B型が83%を占めています。

今後も流行が続くと予測されますので、手洗いうがいの励行、咳エチケットなど感染予防対策を徹底しましょう。



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号
小児科	インフルエンザ	2109	57.00	27.33	⇒	小児科	流行性耳下腺炎	9	0.38	0.45	
小児科	咽頭結膜熱	9	0.38	0.24	⇒	眼科	RSウイルス感染症	2	0.08	0.52	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	51	2.13	1.87	⇒		急性出血性結膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	155	6.46	9.45	⇒	基幹	流行性角結膜炎	7	0.88	0.43	
	水痘	12	0.50	1.04			細菌性髄膜炎	-	-	0.06	
	手足口病	1	0.04	0.29			無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
	伝染性紅斑	32	1.33	0.15	⇒		マイコプラズマ肺炎	3	0.43	0.23	
	突発性発しん	6	0.25	0.32			クラミジア肺炎(オウム癩を除く)	-	-	-	
	百日咳	-	-	0.08			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	11	1.57		
ヘルパンギーナ	-	-	0.02								

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	5	25	男性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・1人、女性(80歳代)・3人
5	アメーバ赤痢	2	3	男性(40歳代)・1人、男性(60歳代)・1人

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	5	女	2016/02/03	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	発熱(37.8)	28	男	2016/02/05	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	14	女	2016/02/05	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	40	男	2016/02/05	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	23	男	2016/02/05	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	76	男	2016/02/07	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
RSウイルス感染症	細気管支炎	0	男	2015/12/12	咽頭拭い液	RSウイルス
その他の呼吸器疾患	喘息	3	女	2015/12/24	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	肺炎	0	男	2015/12/26	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.0)	3	男	2015/12/27	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱 気管支炎	1	男	2016/02/01	咽頭拭い液	肺炎マイコプラズマ